

研究成果の刊行に関する一覧

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
該当なし							

雑誌・学会発表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
尾島 俊之	感染症法施行後の地域保健における感染症対策の歩みと今後の在り方	公衆衛生	85(4)	210-214	2021
尾島俊之, 鳩野洋子	コロナ禍から学ぶ市町村の保健活動	保健師ジャーナル	77(11)	872-876	2021
Tomioka K, Shima M, Saeki K. Environ	Number of public health nurses and COVID-19 incidence rate by variant type: an ecological study of 47 prefectures in Japan.	Health Prev Med.	27(0)	18	2022
尾島俊之	健康格差対策への公的取り組み.	日本医師会雑誌	151(10)	1775-1778	2023
Kojima K, Saito M, Miyaguni Y, Okada E, Ojima T	Oral function and cumulative long-term care costs among older Japanese adults: a prospective 6-year follow-up study of long care receipt data.	BMJ Open	13(2)	e066349	2023
白井千香、内田勝彦、永井仁美、佐伯圭吾、宮園将哉、大木元繁、福永一郎、土屋厚子、赤松友梨、島村通子、尾島俊之	健康危機管理に関する現状と今後 ～保健所の役割の明確化に向けた研究～	第80回日本公衆衛生学会総会			2021
福永一郎、佐伯圭吾、宮園将哉、内田勝彦、白井千香、永井仁美、大木元繁、土屋厚子、赤松友梨、島村通子、尾島俊之	調査研究機能の早急な整備の必要性 ～保健所の役割の明確化に向けた研究～	第80回日本公衆衛生学会総会			2021

大木元繁、永井仁美、白井千香、福永一郎、内田勝彦、宮園将哉、土屋厚子、佐伯圭吾、赤松友梨、島村通子、尾島俊之	所掌業務と機能強化及び市町村との関係性～保健所の役割の明確化に向けた研究～	第80回日本公衆衛生学会総会			2021
赤松友梨、尾島俊之、白井千香、福永一郎、大木元繁、永井仁美、宮園将哉、佐伯圭吾、島村通子、内田勝彦	常勤保健師数と精神保健福祉・難病相談活動実績数との関連の検討	第80回日本公衆衛生学会総会			2021
永井 仁美	医療安全を感染対策の視点から考える 新型コロナウイルス感染症対応から地域の公衆衛生を考える	日本医療マネジメント学会雑誌	22(Suppl)	S46	2021
福永一郎、山本麻紀、濱田梓、和田真由美、坂田智代、矢野良子、中井弘子、小野邦桜、中村秋香、須賀由香、林田享子、竹崎廣幸、中岡朋子、山崎友哉、中岡由佳、川渕一也	保健所における新型コロナウイルス感染症対策の状況について	四国公衆衛生学会雑誌	66(1)	34	2021
尾島俊之	新型コロナ対応を教訓とした研究者からみた感染症対策の今後の展望	第60回日本医療・病院管理学会学術総会			2022
尾島俊之、鳩野洋子、島田美喜、弓場英嗣、増田和茂	新型コロナウイルス感染症流行による市町村の保健事業や地域住民の健康の変化	第81回日本公衆衛生学会総会			2022
赤松友梨、尾島俊之、福永一郎、逢坂悟郎、佐伯圭吾、島村通子、白井千香、永井仁美、宮園将哉、内田勝彦	媒介分析を用いた保健師数・精神保健福祉相談訪問人数・医療保護/措置入院数の関連の検討	第33回日本疫学会学術総会			2023